

都立大塚病院  
地域連携医科研修会

日時

令和8年3月12日（木）19:30~20:30

演題：「知ってほしい肥満症治療、肥満症外来のこと」

講師：糖尿病・内分泌代謝内科 部長 中村 佳子

カリキュラムコード： 23

※日医生涯教育講座参加証（1単位）は後日郵送させていただきます。

肥満症は肥満によって生じる、または肥満に関連する健康障害がある場合、あるいは内臓脂肪の蓄積によってそれらの健康障害が起こりやすい状態である場合に診断されます。この肥満症は医学的に減量が必要と考えられ、ひとつの疾患として扱われます。

肥満症の治療には、食事療法、運動療法、行動療法があります。これらによる効果が不十分であった場合には薬物療法、高度肥満の場合には外科療法が検討される場合があります。最近では糖尿病治療で使用されているセマグルチド、チルゼパチドが肥満症治療にも適応され、保険診療で肥満症治療ができるようになり注目されています。

当院は施設基準・医師基準を満たしセマグルチド、チルゼパチドによる薬物療法が可能であり、2025年1月から「肥満症外来」を行っております。肥満に関連した睡眠時無呼吸症候群の診断・治療にも力を入れております。肥満症外来を実際どのように行っているのか、また症例を提示しながら治療効果についても紹介させていただきます。

## お申し込み方法

- Web開催（Cisco webex）お申し込み頂いた全ての方のご参加が可能です
- ご希望の方は Google フォームまたはメールにて①～⑧の内容を送信してください。  
①氏名 ②職種 ③メールアドレス ④所属施設名 ⑤所属医師会 ⑥電話番号  
⑦日医生涯教育講座参加証希望有無（※医師のみ） ⑧住所（⑦で「有」の方）
- 申し込み締め切り日：令和8年3月5日（木）
- 開催前に招待メールを送らせていただきます。  
前日までに届かない場合は恐れ入りますが下記担当までご連絡ください。

★Google フォーム用  
QR コード

★メールアドレス

ot\_renkei@tmhp.jp